

回覧

八郷地区市民センター



お知らせ

『八郷のホームページ』 <http://www.yasato.org>

『テレビ データ放送』12チャンネル (CTY) dボタン

令和元年 6月20日
No. 744
八郷地区市民センター
TEL 365-0259



四日市市議会 議会報告会のお知らせ

6月定例会議会の議会報告会を、常任委員会ごとに4会場で開催します。定例会議会でどのような議論がされたのかを、議員が直接、市民のみなさんにお伝えします。

また、報告会の後にシティ・ミーティング（意見交換会）を開催します。

いずれも市内に在住または通勤・通学する人を対象とし、事前のお申し込みは不要です。参加を希望する会場にどうぞお気軽にお越しください。

※シティ・ミーティングのテーマが決定しましたら、市議会ホームページやチラシ等でお知らせいたします。

第1部：議会報告会 第2部：シティ・ミーティング（意見交換会）

日時	7月10日（水） 18:30～20:45		7月12日（金） 18:30～20:45	
	総務	教育民生	産業生活	都市・環境
常任委員会				
所管事項	市政の企画、財務、危機管理、消防、シティプロモーションなど	教育、こども、健康福祉など	商工業、農林水産業、市民文化、市立病院など	道路、住宅、上下水道、環境衛生、国体など
会場	下野地区 市民センター 2階大会議室	橋北交流会館 3階第6会議室	ララスクエア 四日市 4階わくわく・ふれあい広場	川島地区 市民センター 2階大会議室
	朝明町 914-3	東新町 26-32	安島 1-3-31	川島新町 1

※頂戴するご意見は、口頭によるものを基本とします。

※全会場、手話通訳いたします（事前予約は不要です）。

※天候等により中止となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※進行状況によっては、記載された予定時刻よりも早く終わる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

※ララスクエア四日市にお車でお越しいただく場合、駐車場は有料となります。

問合せ：四日市市議会事務局 議事課 TEL 354-8340

7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

この運動は、犯罪や非行の防止を図るとともに、過ちに陥った人たちの更生について理解を深め、明るい社会を築こうとするものです。この運動を支える募金「愛の資金」へみなさまのご協力をお願いします。

また、犯罪や非行から更生しようとしている人を、地域の中で支援しているのが「保護司」です。犯罪や非行のない地域社会をつくるために、各地区で活動しています

この運動の一環として街頭啓発を行います。

日時：7月1日（月）14:15～

場所：近鉄四日市駅周辺

問合せ：健康福祉課 TEL 354-8109 FAX 359-0288



あなただけのメッセージ花火を打ち上げてみませんか？

日時：8月25日（日）19:55頃（予定）

場所：四日市港 富双緑地

内容：結婚記念、還暦などのお祝い、故人への追悼、プロポーズなどのメッセージ（名前を含めて25文字以内）を花火大会当日の実況中継で紹介しながら花火を打ち上げます。

料金：3万円（特典：4人分のテーブル席、花火大会オリジナルフォト進呈）

申込み：7月12日（金）までに、四日市観光協会（近鉄四日市駅高架下四日市物産観光ホール内）窓口へ。または四日市花火大会ホームページの申し込みフォームをご利用ください。（先着順）(<https://kankou43yokkaichi.com/hanabi/>)

問合せ：四日市花火大会実行委員会事務局 TEL 354-8405



シルバー人材センター 定期入会説明会のお知らせ



定期入会説明会

日時	場所
7月10日（水）13:30～	シルバー人材センター（十七軒町）
7月24日（水）13:30～	あさけプラザ 2階第1小ホール
8月14日（水）13:30～	シルバー人材センター（十七軒町）
8月28日（水）13:30～	あさけプラザ 2階第1小ホール

対象：市内に在住する原則60歳以上の人で、健康で働く意欲のある人

持ち物：筆記用具と、当日入会される場合は、次の①～④をご持参下さい。

① 印鑑 ② 年会費 3,600円 ③ 銀行か郵便局の通帳（本人名義のもの）

④ 運転免許証、保険証など本人確認ができるもの

問合せ：シルバー人材センター TEL 354-3670 FAX 351-4830

7月8月は三重県「愛の血液助け合い運動」月間です

四日市市においても、献血を呼びかける街頭啓発を実施します。街頭啓発は高校生ボランティア・社会人ボランティアのみなさまのご協力を得て、献血へのご理解とご協力を呼びかける活動です。

三重県は10代から30代の若年層の献血率が全国最下位です。真夏は献血者数が減少しますので、みなさまのご協力をぜひお願いします。

—第70回 四日市市献血推進の日—

日 時：7月26日（金）10：00～11：30 及び
13：00～14：30

場 所：近鉄四日市駅北口ふれあいモール付近

献血会場：近鉄四日市駅前スターアイランドビル4階 献血ルームサンセリテで受付。

*サンセリテは常設の献血ルームで火曜日以外の毎日献血可能です。

*骨髓バンクへの登録も受け付けています。

問 合 せ：保健予防課 管理医療係 TEL 352-0590



《こども子育て交流プラザ》



【主なイベント日時・内容】

*いずれも参加費無料

7月6日・7日 （土・日） 10：30～12：00 13：30～15：00	七夕かざりを作ろう みんなの願いごとを書いた短冊や七夕かざりで大きな笹をかざろう。	対 象：どなたでも *材料がなくなり次第終了
7月15日（月・祝） 11：00～12：00 13：30～14：30	マーブリングうちわ作り マーブリングで不思議な模様のうちわを作ろう。	対 象：4歳児～高校生 定 員：各回先着20名 *当日9：00から整理券配布
7月21日（日） ① 11：00～ ② 13：00～	くぼたまさと工作ショー わくわくさんでおなじみの久保田雅人さんによる工作ショーです。 *申込及び入場券受渡期 6/11（火）15：00～7/14（日）17：00 *詳しくはホームページをご覧ください。	対 象：未就学児（保護者同伴必須）・小学生・中学生・高校生とその家族 定 員：各回120名
7月26日・27日 （金・土） 16：00～17：00	ウォーターバトル2019 暑くなったらプラザにおいて！水しぶきをあげておもいきり楽しもう！	対 象：どなたでも 持ち物：水鉄砲、かかとのある靴 *着替場所はありませぬ *気温や天候により中止する場合があります。

問合せ：こども子育て交流プラザ TEL 330-5020 FAX 334-0606
ホームページアドレス <http://cocoplaza-yokkaichi.jp/>

夏休みの自由研究に！ 「親子で学ぶ上下水道」参加者募集



生活の中に欠かすことのできない水道や下水道がどのような仕組みになっているか知っていますか？ 水質検査の実験や施設見学など体験型学習を通じて楽しく学んでいただけます。

日 時：7月27日（土） 10：00～16：00

参加費無料

場 所：四日市市上下水道局（堀木一丁目）ほか

対 象：市内に在住する小学4年生以上の子どもとその保護者

定 員：40名（20組）（応募多数の場合は抽選）

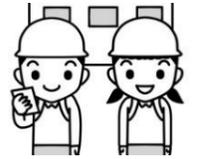
持ち物：昼食や飲み物、帽子、タオルなど

※屋外の施設も見学しますので、動きやすい服装でご参加ください。

申込み：7月5日（金）（必着）までに、住所・名前・電話番号を、電話かファクス、Eメールで下記まで

問合せ・申込み：上下水道局総務課 TEL 354-8350 FAX 354-8249

Eメール suidousoumu@city.yokkaichi.mie.jp



～マイナンバーカード～

★通知カード、マイナンバーカード（個人番号カード）について

通知カード、マイナンバーカード（申請した人）について、まだ受け取っていない場合は、市民課までご連絡ください。

★マイナンバーカードの申請方法について

マイナンバーカードは、通知カードと一緒に送付された「個人番号カード交付申請書」で申請できます。また、パソコンやスマートフォンからでも申請できます。

※申請書を紛失した場合は、市役所1階の市民課、中部を除く各地区市民センター、近鉄四日市駅高架下の市民窓口サービスセンターのいずれかで申請書を取得できます。

★コンビニ交付サービスについて

マイナンバーカードを使用して、全国のコンビニなどの店舗内に設置されているマルチコピー機（キオスク端末）を操作することにより、住民票の写しや印鑑登録証明書などの証明書が取得できるコンビニ交付サービスが2月1日から始まりました。コンビニで証明書を取得できる便利なサービスですので、ぜひご利用ください。詳細は、四日市市のホームページをご確認ください。

※サービスを利用するにはマイナンバーカードが必要です。住基カード・通知カードでは利用できません。

●コンビニ交付サービスの一時停止のお知らせ

コンビニ交付のメンテナンス作業のため、下記の通りコンビニ交付サービス業務を停止します。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

■一時停止日 7月17日（水）終日

問合せ：市民課 TEL 354-8152 FAX 359-0282



四日市市民大学(一般クラス) 受講者募集

四日市市民大学(一般クラス)は、四日市市在住、在勤、在学の方ならどなたでも受講していただける講座です。今年度は「芸術」「音楽」「高齢社会」「スポーツ」「経済」について五つのコースを開催します。複数コースの受講も可能です。詳しくは、広報よっかいち6月下旬号、または市ホームページでご案内しています。

申し込みはがき付の講座案内は、文化振興課(市役所5階)、各地区市民センターなどにあります。多くの方のお申し込みをお待ちしています!

申込期間: 6月17日(月)~7月16日(火) 必着

問合せ・申込み: 文化振興課 TEL 354-8239



「市指定文化財『旧四郷村役場』の魅力に迫る!!」 第3弾シンポジウムの開催!!

市の指定文化財である「旧四郷村役場」は、令和3年をもって築100年を迎えます。“日本一の村役場”といわれたこの建物を、さらに100年後に継承することを目指してシンポジウムを開催します。今後の保存活用についてのご意見をお聞かせください。

場 所: 四日市商工会議所ホール(諏訪町2-5)
日 程: 7月6日(土)
時 間: 13:00~15:40(受付12:30~)
入 場: 無料 申込不要
駐車場: 市営中央駐車場をご利用ください
問合せ: 社会教育・文化財課 TEL 354-8238 FAX 354-8308



くるべ古代歴史館 出張展示 「古代の「門」」

<いずれも「三浜文化会館(海山道町)」で開催>

【パネル展示】奈良時代を中心に古代の役所の門などについて紹介します。

期 間: 6月19日(水)~7月12日(金) 9:00~21:00
(火曜日は休館。初日は午後から、最終日は午前まで)

【展示解説会】

日 時: 6月29日(土) 14:00から
内 容: 学芸員が分かりやすく説明します
その他: 無料、参加自由、申込み不要



久留倍官衙遺跡の八脚門(復元)

問合せ: 社会教育・文化財課 くるべ古代歴史館 TEL 365-2277 FAX 365-2288
詳しくは『広報よっかいち』6月下旬号または久留倍官衙遺跡公園ホームページ
(<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/kyouiku/kurube>) をご覧ください。

くるべ古代歴史館~夏季展示・イベント~

◆夏季企画展 古代衣装の彩り ~色のレシピと藍染~

7月3日(水)~9月16日(月・祝) 9:00~17:00
(月・火曜日は休館。祝日は開館。7月17日(水)は臨時休館)

●展示解説会(当日参加自由、無料)

7月7日(日)・27日(土)、8月18日(日)・31日(土)
いずれも10:00から
(7月27日は小学4年生~中学3年生向けに解説します)

●ハンカチを青く染めよう!(要申込み15人、無料)

8月9日(金) 10:00~12:00

〔対象〕小・中学生(小学生は保護者同伴) 〔内容〕古代からの染物を体験します



染物に使う藍(あい)

◆久留倍官衙遺跡で自由研究!~古代の役所のおしごと体験!~ (要申込み 各回10名)

7月25日(木)・31日(水) いずれも10:00~11:00(9:00受付開始)

〔対象〕小学6年生~中学3年生 〔内容〕古代衣装を着て古代の役所の仕事を勉強します

※「ハンカチを青く染めよう!」「久留倍官衙遺跡で自由研究!」は申込みが必要です。

問合せ: 社会教育・文化財課 くるべ古代歴史館 TEL 365-2277 FAX 365-2288

詳しくは『広報よっかいち』6月下旬号または久留倍官衙遺跡公園ホームページ
(<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/kyouiku/kurube>) をご覧ください。

ユネスコ無形文化遺産

「鳥出神社の鯨船行事」サポーター・公開講座参加者募集

ユネスコ無形文化遺産の「鳥出神社の鯨船行事」。見るだけではわからない祭りのことを学んで、8月14日・15日の行事と一緒に盛り上げませんか。

日 時: 6月30日・7月7日・14日・21日・28日(各日曜日)

14:00~15:30(うち7月7日・28日は公開講座)

会 場: 富田地区市民センター 2階ホール

内 容: 富田の鯨船の歴史、基本的な鯨船行事の流れなど

<公開講座>

7月7日「天下の勇祭『富田の鯨船』」

内容: 鯨船行事と東海地方の山車文化

7月28日「熊野太地と『六鯨』」

内容: 熊野灘の古式捕鯨

その他: いずれも無料 サポーター講座は事前申込みが必要、公開講座は申込み不要

*詳しくは、『広報よっかいち』5月下旬号、HP(「とりでじんじゃのくじらぶね」
検索) をご覧ください

問合せ・申込み: 社会教育・文化財課

TEL 354-8238 FAX 354-8308

E-mail: syakaibunkazai@city.yokkaichi.mie.jp



<p>ハンドベル【すいせん】</p> <p>7月3日(水) 10:00~11:30 伊坂ダム内「やさとふれあいハウス」 ※童謡・唱歌・懐かしい歌を大正琴の伴奏で演奏します。文化祭、慰問もさせていただきます、全員の励みとしています。 参加費：100円(茶菓子代) 連絡先：横野 TEL366-0208</p>	<p>ダムの歌の会</p> <p>7月15日(月・祝)10:00~11:30 伊坂ダム内「やさとふれあいハウス」 ※童謡・唱歌・懐かしい歌を大正琴やエレクトーンの伴奏で唄います。10回クイズや身体を動かしたり、はじける笑顔がいっぱいです。 参加費：100円(茶菓子代) 連絡先：山下 TEL364-6210</p>																								
<p>のびのび体操【ひまわり】</p> <p>7月9日(火)10:00~11:30 伊坂ダム内「やさとふれあいハウス」 ※転倒予防やストレッチ・筋トレを椅子に座ってします。簡単なゲームや手遊びもあります。 参加費：100円(茶菓子代) 連絡先：稲垣 TEL364-3771</p>	<p>あじさい広場 楽しくお料理しましょう!</p> <p>7月23日(火)10:00~12:00 八郷地区市民センター 調理室 ※季節や旬の食材を使って、軽食や和菓子を作り、全員で食します。試食のみの参加もお待ちしております。 参加費：300円(材料費) 持ち物：エプロン、タオル 連絡先：水谷 TEL365-9772</p>																								
<p>八郷西ヘルスリーダーによる「あかつき杉の子会」</p> <p>7月11日(木)10:30~11:45 あかつき台一丁目集会所ホール ※ヘルスリーダーの指導のもと、軽いストレッチ体操などでからだを動かしましょう!動きやすい服装でお越しください。 参加費：無料 持ち物：タオル、飲み物 連絡先：赤尾 TEL338-4539</p>	<p>◆八郷西保育園 なかよし広場 7月3日・10日・17日・24日・31日 いずれも水曜日9:30~11:30</p> <p>◆八郷中央幼稚園あそび会 7月2日・9日 いずれも火曜日10:00~11:30 7月4日・11日 いずれも木曜日10:00~11:30</p>																								
<p>◆ちびっこ広場</p> <p>八郷地区市民センター 和室 7月5日(金)10:00~12:00 中部読み聞かせサークルさんの絵本の読み聞かせや手遊びで一緒に遊みましょう!</p>																									
<p>自動車文庫 巡回予定</p>	<table border="1"> <tr> <td>北</td> <td>永</td> <td>台</td> <td>7月</td> <td>3日(水)</td> <td>13:30~14:00</td> </tr> <tr> <td>平津</td> <td>新町</td> <td>公民館</td> <td>7月</td> <td>3日(水)</td> <td>14:50~15:20</td> </tr> <tr> <td>あかつき</td> <td>台二丁目</td> <td></td> <td>7月</td> <td>4日(木)</td> <td>13:30~14:10</td> </tr> <tr> <td>伊坂</td> <td>台4号</td> <td>公園南</td> <td>7月</td> <td>25日(木)</td> <td>14:00~14:40</td> </tr> </table>	北	永	台	7月	3日(水)	13:30~14:00	平津	新町	公民館	7月	3日(水)	14:50~15:20	あかつき	台二丁目		7月	4日(木)	13:30~14:10	伊坂	台4号	公園南	7月	25日(木)	14:00~14:40
北	永	台	7月	3日(水)	13:30~14:00																				
平津	新町	公民館	7月	3日(水)	14:50~15:20																				
あかつき	台二丁目		7月	4日(木)	13:30~14:10																				
伊坂	台4号	公園南	7月	25日(木)	14:00~14:40																				



八郷の歴史紹介 Vol.77 八郷の歴史探検隊

平津の小字から「八風街道」へと少し寄り道しましたが、**千代田の小字**について述べる前にもう少し寄り道を続けたいと思います。八郷の古墳とそれに関連することがらです。

古墳とは簡単に言えば「昔の人のお墓」です。昔の人が生活した跡や建物、遺物などは**遺跡**と言います。八郷の古墳、遺跡につきましては八郷歴史探検隊の福田治樹さんはじめ探検隊のメンバーによる詳しい調査が別に有ります。(以下、その抜粋)

八郷で知られている古墳は「浄ヶ坊古墳」(鶴澤神社近辺)と「金塚(こがねつか)古墳」(山村町)及び「八幡古墳」(平津の八幡神社内)の三か所があります。浄ヶ坊古墳とほとんど隣接するように「広古墳群」がありますが、ここは一部が下野地区に属しますので八郷からは省きますが、古墳群としては「浄ヶ坊古墳群」と一体のものとして見てよいと思います。古墳の形状としては「方墳群集積」として知られていますが、一部には円墳も存在します。古墳の形状としてはさらに進化した前方後円墳がありますが八郷では今のところ未発見です。しかしこれらのごとに関連して種々の疑問がわきます。なぜ「前方」で「後円」なのか。さらに拡大して当たり前に使われる「地方」という言葉の「方」とは何か。ここで「方」と「円」にこだわり、少し掘り下げてみたいと思います。

普通の大人であれば地方という言葉聞いて判らない人はいないでしょう。〇〇地方、地方自治体、地方公務員、地方裁判所、地方公共団体、等々いくらでも思いつきます。言葉自体に少しも難しさはないのですが、何かひっかかるものがあります。つまり、明確に意識するしないにかかわらず、地方といえば必ず、「中央」または「天」が対比して思い浮かび、そこにある意味上下関係もしくは主従関係のような意味合いを感じざるを得ないのです。

即ち、私が気になるのは、今に至ってもなお地方なる言葉が中央に対して何か一段低いようなあるいは劣るような意味合いを持って使用されている現実に対して、です。自治の精神からいえば中央も地方もありません。すべては平等のはずです。ところが、議員であれ役所役人であれ、中央と地方に区分され、且つ中央が上位で地方が下位のニュアンスがいつも伴います。

なぜそうなるのか。また、なぜ地方が地方という言葉として定着したのか。

松本清張の古代史に関する著書の一つ「謎の源流」(昭和56年・角川書店)の中で、清張さんと当時の武蔵大学教授神田秀夫氏の対談があります。その中で「中国では、天は丸く地は四角なりと、即ち**天円地方**といい、また漢の武帝が**円丘**で天神を祀り、**方丘**で地祇を祀る、というのをやります」とあります。ここに解明の糸口があるように思われます。

(以下 次号)

(文責 竹内 勇)